TP-810／ランドステーション（L）
TP-800／ランドステーション（M）

取扱説明書

TP-810
TP-800

このたびは、スノーピーク製品をお買い上げ頂きまして、誠に有り難うございます。
安全にご使用頂くためにも本取扱説明書を必ずお読みください。
取扱説明書は大切に保管してください。

注意事項

フィールドでは予測不可能な事態が突発的に発生し、時にはプロダクツの性能を超えるような状況に直面する場合もあります。以下の説明がすべての危険な状況を説明している訳ではありません。プロダクツの性能をよく理解したうえで安全なキャンプをお楽しみください。

火気厳禁

□このタープの素材は難燃性ではありません。燃焼式のランタンやコンロ、ヒーターなどの熱源から遠ざけてお使いください。

天候・気象状況

□気象状況には常に細心の注意を払い、悪天候が予想されるときは速やかにキャンプを中止して安全な場所へ避難してください。

□タープは表面積が大きく体感風量よりはるかに大きな力を受けます。ご使用中はペグや張り綱がしっかりとつながれているかどうかを点検してください。強風下ではタープの使用を中止してください。

設営・設営場所

□風の吹きぬけるような場所や、雪崩、がけ崩れ、急な出水などの恐れのない地盤のしっかりとした、水はけのよい平坦な場所を選んで設営してください。

□燃焼式のランタンやコンロ、ヒーターなど熱源のそばで組み立てたり、使用しないでください。万一熱源が転倒したり落下しても延焼しない距離を保ってください。

□たき火や花火などのそばで組み立てたり、使用しないでください。特に風下側では火の粉を履り、生地に穴をあけてしまう場合があります。

□樹液が付着してしまうときれいに除去することはできません。樹液が垂れそうな木の下を避けて設営してください。溶剤などにより無理に除去すると生地やコーティングを傷めます。

□タープの設営の際は、風に飛ばされないようにポールをしっかりと支え、ペグを確実に打ち込んでください。ポールが倒れたり、ポールの先端がハネ返るなどして思わぬ事故になりますので、周囲の安全を確認してください。

初めてお使いになる前に

□品質には万全を期しておりますが、お使いになる前に必ず試し張りを行い、付属品や設営手順を確認してください。万一不具合があった場合は、お買い求めになった販売店または弊社ユーザーサービス係までお問い合わせください。

■本品にはポール・ペグハンマー等は含まれておりません。

□基本的な設営にはタープ用ポール×4本、ペグ×26本が別途必要です。推奨サイズをご参考の上、ご用意ください。

□基本ポールサイズ（稜線曲線部を185〜200cmに設定）

ランドステーション（L）

●メインポール：210cm×2本

●サブポール：140cm×2本（サブポールの長さ／本数は、設定アレンジによって変更します。）

ランドステーション（M）

●メインポール：210cm×2本

●サブポール：140cm×2本（サブポールの長さ／本数は、設定アレンジによって変更します。）

□推奨ペグサイズ

打ち込み長さ25cm以上

■セット内容

取説冊子×1

ルーフテープ×1

自在付ロープ

●ランドステーション（L）
二又ロープ長（×2）
二又ロープ短（×2）
シングルロープ（×4）

●ランドステーション（M）
二又ロープ長（×2）
二又ロープ短（×2）
シングルロープ（×4）

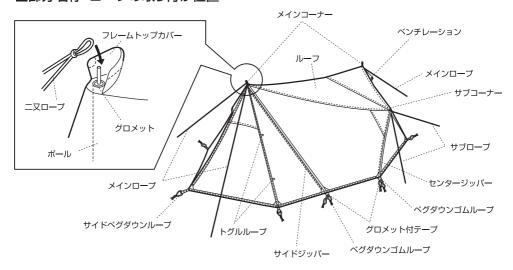
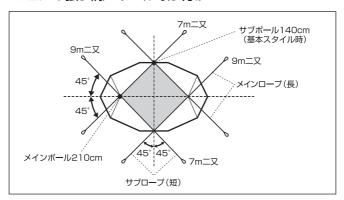
タープ本体×1

収納ケース×1

ポールケース×1

ペグケース×1

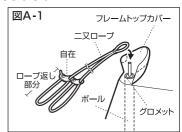
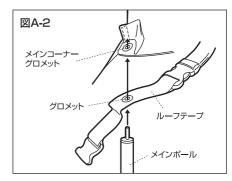
□セット内容は一般的な条件下での設営を基本としたものです。基本的な設営にはタープ用ポール×4本、ペグ×26本が別途必要です。別記の推奨サイズをご参考の上、ご用意ください。また、ペグやロープ、自在は消耗品ですので常に予備を携行する事をお勧めします。

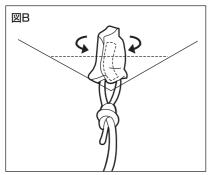
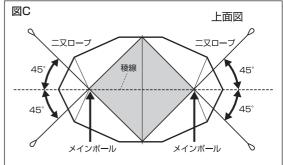
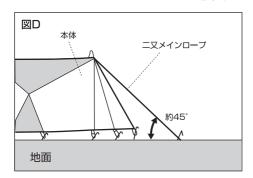
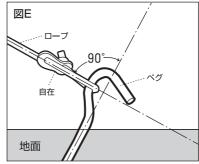
■部分名称・ロープの取り付け位置

■ランドステーションの張り網／ポール取り付け

設営の手順

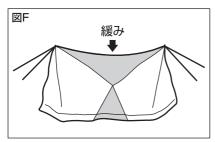
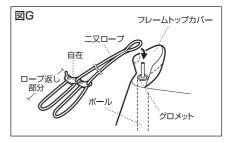
■設営・撤収・収納は以下の説明に従い繰り返し練習し、実際のキャンプに備えてください。
無理な設営・撤収は、本体やポールの破損、事故の原因になります。

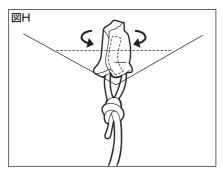
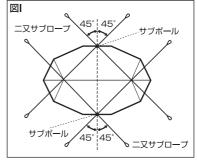
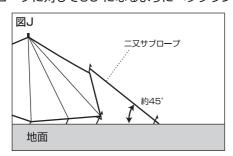
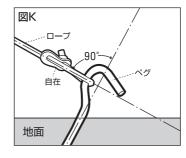
0）設営は必ず2人以上で行ってください。
※全てのファスナーを閉めた状態で行ってください。

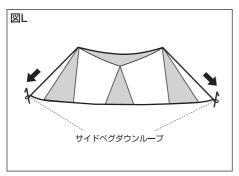
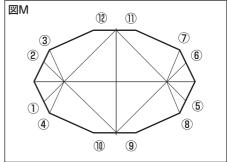
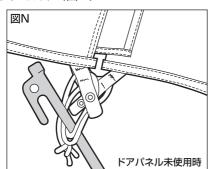
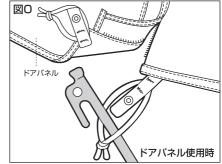
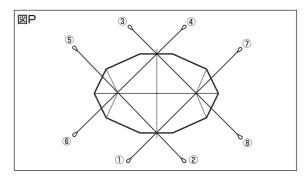
1）本体を平らな場所に広げます。

2）メインポール先端をメインコーナーのグロメットに差し込み、その上からメイン用二又ロープを掛けます。
この時、ロープの返し部分は自在の位置を調節し、すべて同じ長さにしてください。〔図A-1〕

※付属のルーフテープを使用して、ランドステーション内に、別売のペンタイーズ（SDI-001）／インナールーム（TP-512IR）／インナールームS（TP-712IR）を吊り下げる際は、ポール先端にルーフテープのグロメットを差し込んでから、メインコーナーのグロメットにポール先端を差し込んで設営してください。〔図A-2〕
（ルーフテープの活用方法は、9ページを参考にしてください。）

3）ロープを掛けた後、フレームトップカバーで、フレーム先端を覆うようにベルクロでしっかりと留めます。〔図B〕

4）2本のメインポールを立ち上げ、ルーフの綾線に対して外側に二 又ロープを引き広げ、メインポールを中心に左右それぞれ約45°に開いた位置にペグダウンします。〔図C〕

※それぞれのロープ間の角度が90°以上広い位置でペグダウンするとポールにテンションが伝わらず、正しく設営する事ができなくなりますので注意してください。ペグダウンはタープからできるだけ遠くに行ってください。設営した時、ロープの角度が地面に対し約45°となるのが理想的なペグダウンの位置です。〔図D〕また、ペグを打ち込む角度はロープに対して90°になるようにペグダウンします。〔図E〕

5）ロープの自在の位置を調節し稜線部分を2割位緩ませた状態にします。
※この緩みが完成時の美しい曲線を作ります。〔図F〕

6）サブポール先端を、サブコーナーのグロメットに差し込み、その上からサブ用二又ロープを掛けます。この時、ロープの返し部分は自在の位置を調節し、すべて同じ長さにしてください。〔図G〕

7）ロープを掛けた後、フレームトップカバーで、フレーム先端を覆うようにベルクロでしっかりと留めます。〔図H〕

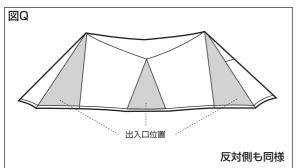
8）2本のサブポールを立ち上げ、二又サブロープを引き広げ、サブポールを中心に左右それぞれに約45°に開いた位置にペグダウンします。〔図I〕

※それぞれのロープ間の角度が90°以上広い位置でペグダウンするとポールにテンションが伝わらず、正しく設営する事ができなくなりますので注意してください。ペグダウンはタープからできるだけ遠くに行ってください。設営した時、ロープの角度が地面に対し約45°となるのが理想的なペグダウンの位置です。〔図J〕また、ペグを打ち込む角度はロープに対して90°になるようにペグダウンします。〔図K〕

9）両サイドペグダウンループを、稜線／メインポールの延長線上に引きながらペグダウンします。〔図L〕

10）他のペグダウンゴムループを番号順にペグダウンしていきます。〔図M〕
この時、各パネルがしわにならない事を確認しながら行ってください。

※ペグダウンループ③④⑦⑧⑨⑫は、2重のペグダウンループになっています。
ドアパネルとして使用しない時は、2重のペグダウンループを同時にペグダウンしてください。〔図N〕
ドアパネルとして使用する時は、ドアパネル側のペグダウンループは、ペグダウンしません。〔図O〕

11）最後にすべての張綱ロープをもう一度、番号順に引き、仕上げます。〔図P〕

※ロープの引き過ぎにご注意ください。強く引きすぎている場合はその方向に大きなしわが発生します。しわの出ている方向のロープを緩めて、全体のテンションバランスを調整してください。

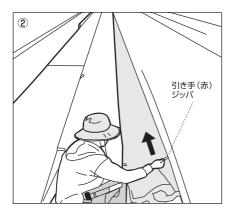
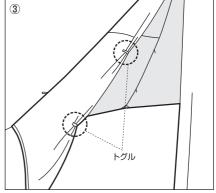
※本体が緩んだ状態やしわの入った状態で使用すると、風を大きく受けて倒れたり、雨が流れず溜まってしまうなど、大変危険です。

■出入口の作り方

基本出入口を最大で6ケ所作ることができます。〔図Q〕

①出入口パネルのジッパー下部のペグダウンループを外し、外側から出入口パネルに付く引き手（黒）のジッパーを上まで開きます。

②次に現れる引き手（赤）のジッパーを上まで開きます。

③出入口パネルの全体をトグルで留めれば完成です。パネル開閉の際は、外側引き手（黒）のみの開閉で出入りすることができます。

※同様の方法で全6ケ所の出入口パネルを作ることができます。

※ドアパネルとして使用する際、引き手（黒）のジッパーから、引き手（赤）のジッパーまでのパネルは、余分なパネルとなりますのでこの部分は、トグルで巻き留めて使用してください。

※尚、この余るパネルは、12ページのスタイルアレンジの際使用するパネルになります。

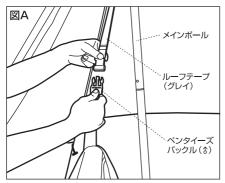
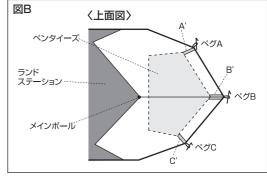
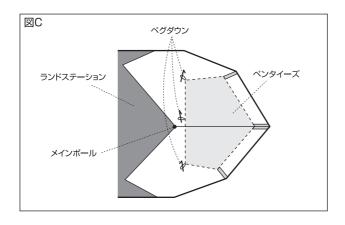
■付属ルーフテープ活用方法

本製品には、別売のペンタイーズ（SDI-001）／インナールーム（TP-512IR）／インナールームS（TP-712IR）を付属のルーフテープを使用して取り付けることができます。

注）インナールーム（TP-512IR）／インナールームS（TP-712IR）の取り付けには、別売のランドステーションインナールーム用ハンガー（TP-512IR-H）／ランドステーションインナールームS用ハンガー（TP-712IR-H）が必要となります。

◆別売ペンタイーズ（SDI-001）の取り付け

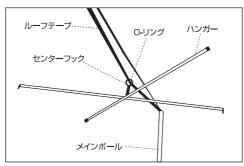
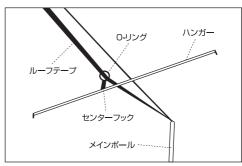
1）設営手順 2）で、メインポールに取り付けたルーフテープ（グレイ）に、ペンタイーズ、頂点にあるバックル（♂）テープを接続します。〔図A〕

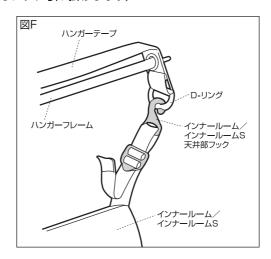
2）メインポールを中心に、ペンタイーズをランドステーションのサイドにくるように、レイアウトして、ランドステーションペグA～Cにペンタイーズ背面部、A'～C'のペグループを引っ掛けて、バックルを調整してテンションをかけます。〔図B〕

3）ペンタイーズフロントコーナー2ケ所とセンタージッパー下の1ケ所をボトムにしわが出ないようにペグダウンします。〔図C〕

4）最後に1）で接続したバックルテープでテンションをかけて完成。

◆別売インナールーム（TP-512IR）／インナールームS（TP-712IR）の取り付け

※インナールーム（TP-512IR）をセッティングする場合
→別売インナールーム用ハンガー（TP-512IR-H）が必要となります。

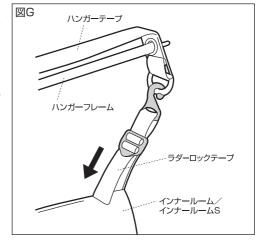
※インナールームS（TP-712IR）をセッティングする場合
→別売インナールームS用ハンガー（TP-712IR-H）が必要となります。

1）別売インナールームハンガーを組み立て（組み立て方法は、該当商品説明書参考）、メインポール間のルーフテープのO-リングにセンターフックを引っ掛けてハンガーを吊るします。〔図D〕〔図E〕

図D　TP-512IR-H インナールーム用ハンガー

図E　TP-712IR-H インナールームS用ハンガー

2）ハンガーテープエンドのD-リングに、インナールーム／インナールームS天井部各コーナーのフックを引っ掛けます。〔図F〕（インナールームSの場合は、センターフックもハンガーテープ中心のD-リングに引っ掛けます。）

3）インナールーム／インナールームSを室内にセッティングする位置を決めます。
ルーフテープ上のO-リングを動かしたり、ハンガーを回転させたりして出入り口や、リビングとのレイアウトを考慮してセッティングしてください。

4）インナールーム／インナールームSの4コーナーをボトムにしわができないようにテンションをかけてペグダウンします。

5）最後に、天井部コーナーにつくラダーロックテープを引いて、インナールーム／インナールームS全体に、テンションをかけて完成です。〔図G〕

※インナールーム／インナールームSを、ルーフテープに吊るす時は、ルーフテープが、メインポール間でしっかりテンションがかかっていることをご確認ください。
テンションが不十分だとインナールーム／インナールームSが適度なテンションで張れないことがあります。

■スタイルアレンジ

〈基本編〉　オールクローズできる基本セット（別売ポール210cm×2・140cm×2）を使用して、開放感のあるスタイルにできます。

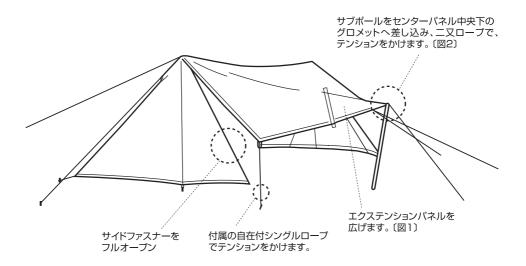



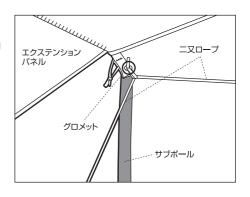
図1

外側から引き手（黒）のジッパーのみを上まで開き、内部のエクステンションパネルを広げます。（※内側の引き手（赤）のジッパーは、閉めた状態）

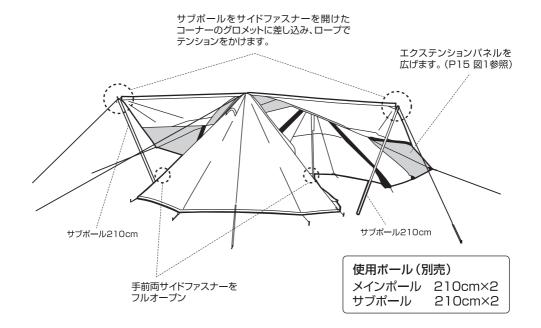
図2

サブポール先端を 図1 で広げたエクステンションパネルコーナーのグロメットに差し込み、二又ロープでテンションをかけます。

※この要領で、反対側も開放することができます

※他にも、各パネル下部に付くグロメットや、6ケ所のファスナーの開閉、エクステンションパネルの活用で、様々なスタイルが楽しめます。

〈応用編〉

基本セットのサブポール140cmを長くしたり、サブポールの数を増やすことで、より様々なスタイルを楽しむことができます。その例をご紹介します。

使用ポール（別売）
メインポール　210cm×2
サブポール　　210cm×2

※他にも、各パネル下部に付くグロメットや、6ケ所のファスナーの開閉、エクステンションパネルの活用で、様々なスタイルが楽しめます。

⚠注意

●スタイルアレンジで、サブポールを高くセッティングした場合、メインポールとのポール高低差が減り、雨水が溜まる危険性があります。
天候状況を良く把握した上、設営してください。

●開口部を大きく設営した場合、風向によっては、本体が風を強く受けて倒れたりする危険性があります。
風向・天候状況を良く把握した上、設営してください。

■ケースへの収納

□ポールやペグはそれぞれ付属の専用ケースに先端部が上になるように入れ、キャリーバッグに収納してください。むき出しの状態で収納すると本体生地を損傷することがあります。

永くお使い頂くために

スノーピーク製品の優れた品質は正しい取扱いとメンテナンスにより維持されるものです。プロダクツの機能を損なわないためにも、以下のポイントに留意してください。

応急処置

□不測の事態により本体生地が損傷する場合がありますので、リペア用品（ガムテープ、ビニールテープ、添え木になるようなパイプなど）を携帯し、速やかに応急処置を施してください。損傷したまま放置すると、さらに大きく破れたり、修理不能になる場合があります。損傷度合いが激しいものは速やかに撤収してください。

□本体生地が破れてしまったり、穴があいてしまったときは、速やかにガムテープなどで両面から貼り合わせるか、撤収してください。

撥水・防水性能について

□本製品は、高性能の撥水加工を施していますが、生地の特性上、撥水性能（撥水の仕方や、耐水性）に若干の差が見られる場合があります。ご了承ください。

□撥水・防水加工の生地を使用しておりますが、長期にわたりご使用になると撥水機能が低下します。撥水性が衰えてきたときは市販の撥水スプレーなどを使用してください。スプレーご使用の際は、スプレーの注意書きをよくお読みください。

□防水性の高い生地を使用しておりますが、長期間雨滴など集中的に高い圧力が加わりますと浸み込む場合があります。

紫外線の影響について

□本製品の生地にはUVカット加工を施しています。UVカット加工は、人体にとって有害な紫外線の透過を抑えると共に、生地の強度劣化を緩和します。

※UVカット加工は、紫外線による人体の影響や素材劣化を防止するものではありません。

□タープ素材は、長期間日光にさらされた場合、退色や強度低下などの劣化を起こしますので、常設用として使用しないでください。

□紫外線の影響と思われる素材の劣化により、耐久度合を超えたものは修理できない場合があります。

メンテナンス・保管

□本製品は生地の特性を考慮し、できる限り色移りし難しい加工と配色パターンを採用していますが、保管状態などにより、若干の色移りが発生する場合があります。ご了承ください。
また、濡れたままの保管は避けてください。

□濡れたまま保管すると、カビや異臭、生地の色うつり、生地の劣化などのトラブルの原因となりますので、使用後は必ず風通しの良い日陰で十分に乾燥し、柔らかいブラシなどで汚れを落としてから保管してください。

□ポールは表面の汚れを落とし、十分に乾燥させてから保管してください。濡れたまま保管すると腐食し、強度が低下します。ジョイント部分は常に清潔にし、少量のシリコン系潤滑剤を薄く塗布してください。塗布し過ぎると生地に油ジミができますのでご注意ください。またポールにショックコードが内蔵されているものは不必要に引っ張らないでください。

□高温多湿を避け、直射日光の当たらない風通しのよい場所に保管ください。

□小さな生地の破損は市販のリペアテープで補修できます。補修の際はリペアテープの説明書を良くお読みください。

□ご使用により広範囲にわたり素材が劣化し、耐久度合を超えたものは修理できない場合があります。

□次回のキャンプに備え、ペグなどの付属品も含め十分に保守、点検をしてください。

修理について

□本格的な修理が必要な場合は、お買い求めになった販売店または弊社ユーザーサービス係までお問い合わせください。

□修理を依頼される場合は、必ず十分に乾燥させ、汚れをきれいに落としてください。

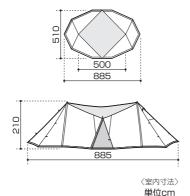
□修理品には修理箇所がはっきりと分るように、必ずメモまたは荷札を付けてください。
また破損時の状況をできるだけ詳しく記したメモを添えてください。

□修理品の運賃並びに修理費については以下のように規定させていただきます。

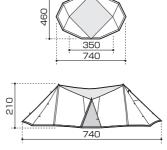
1.保証対象の場合:往復運賃並びに修理費は、弊社にて負担いたします。

2.保証対象以外の場合:往復運賃並びに修理費は、お客様のご負担とさせていただきます。

ランドステーション（L）

ランドステーション（M）

〈室内寸法〉
単位cm

品質表示
TP-810 ランドステーション（L）

●材質
150Dポリエステルオックス・遮光ピグメントPUコーティング耐水圧3,000mmミニマム（グレー部）・テフロン撥水加工（初期撥水100点、5回洗濯後90点）・UVカット加工
●収納ケースサイズ　76×28×33(h)cm
●平均総重量　8.15kg

品質表示
TP-800 ランドステーション（M）

●材質
150Dポリエステルオックス・遮光ピグメントPUコーティング耐水圧3,000mmミニマム（グレー部）・テフロン撥水加工（初期撥水100点、5回洗濯後90点）・UVカット加工
●収納ケースサイズ　74×28×30(h)cm
●平均総重量　6.8kg

品質保証について

スノーピークの製品は、フィールドで確実に機能するためにフィールドテストからスペックが決定し、長期間にわたって使い込んでいただけるような品質管理がなされています。万一、明らかに製造上の欠陥による問題が生じたときは、無料で修理又は新品と交換させていただきます。また、以下のような破損につきましては保証できませんのでご了承ください。

1.不測の事故による製品の破損
2.誤った使い方や粗雑な扱いによる製品の破損
3.経年変化や紫外線の影響による素材の劣化
4.その他製造上の欠陥以外による製品の破損
5.改造品の破損

※ご不明な点やお気づきの点がございましたら、販売店又は弊社ユーザーサービス係までお問い合わせください。

株式会社スノーピーク
〒955-8616 新潟県三条市三貫地958
tel:0256-38-1110　fax:0256-38-1015
www.snowpeak.co.jp
MADE IN CHINA